

令和元年度
門真市民文化会館及び門真市立市民交流会館
指定管理者総合評価

【評価対象年度】：平成 30 年度

施設のサービス水準の視点 コメント

利用件数を昨年度と比較した結果、市民交流会館においては2,188件に減少したものの、市民文化会館においては、大規模改修前の影響により、5,725件から6,003件に増加した。
また、施設の管理において、積極的な市への報告及び迅速な対応を引き続き求め、対象年度も引き続き改善されている。
その他、利用者へのサービスのひとつとして、FreeWi-Fiを中塚荘に設置し、来館者及び利用者の利便性の向上を図ったことを評価した。大規模改修による施設予約の仕方及び門真市民文化会館条例等の改定による利用料金等のルールを直近2年の利用者に周知できたことを評価した。

収支状況 コメント

働き方改革や最低賃金の改善等が影響して支出額が当初予算より超過しているが、働きやすい環境整備に伴って、利用者へのサービス向上や職員の質の向上等が反映された結果によるものと考えられる。
今後も、充実した市民サービスの提供等に努めていただきたい。

市による総合評価 コメント

利用者アンケートによると、市民文化会館の総合的な満足度が87.3%、市民交流会館が95.7%といずれも良好な結果である。この結果より、利用者へのきめ細やかな対応ができているものと思われる。
また今年からは市民、地域、自治会、NPO団体等との連携を図り、宿題カフェ等新規事業を展開し、地域に住む子どもたちが交流できる場を提供した。
また、はじめてのこどもクラシックコンサート等音楽を中心とした自主事業が定着し、子どもから大人まで市民の文化芸術に触れる機会を創出したことを評価した。

総合評価

B

総合評価区分凡例

- A：協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B：概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C：協定事項等の水準以下であった